

	<h1>七松小学校 学校だより</h1>	<p>令和元年度 10月号 尼崎市立七松小学校 学校長 森本秀子</p>
---	--------------------------	--

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



第65回 創立記念日「おめでとう！」

～ 子どもたちの“がんばり”がいっぱい！～

日中の日差しは、まだ厳しいものがありますが、朝夕は涼しくなり、気持ちよく過ごせる日が多くなってきました。さて、去る9月22日(日)には、子どもたちが元気いっぱい活躍した体育大会が、無事終了しました。ご家族の声援の中で、練習の成果を発揮した徒走、リレー、団体競技、リズム運動や演舞、組体操、そして応援合戦。厳しい練習を乗り越えて、感動という大きな花を咲かせることが出来ました。子どもたちのがんばりに心から拍手を送ります。全員で作り上げる集団の美しさは、見る人の心を揺り動かします。そこには、心身の鍛えと共に、相手を思いやる心があふれているからです。子どもたちには、体育大会で培ったこの力を、今後の学習や生活に是非とも活かしてほしいと願います。早朝から駐輪場や受付等でお世話をしてくださった方、大きな声と拍手で応援してくださった方、見えないところでのご支援ご協力、誠にありがとうございました。

また、8月の夏休み作品展にも、お忙しい中、多くの皆様に参観していただき、ありがとうございました。作品は、一日で簡単に仕上げられるものは少なく、何日もかかって仕上げている作品がたくさんあったことに子どもたちの努力を感じています。おそらく作品の完成までには、家族の皆様のお励みやアドバイスなど、並々ならぬご支援があったものと思います。やりとげたという達成感を子どもに味わわせてくださいましたことにお礼申し上げます。

4月に6年生対象に行われた全国学力・学習調査の結果が出ました。本校は、国語・算数ともに全国平均を大きく上回る成績でした。本当によく頑張りました。詳しくは後日、学校だより臨時号でお知らせします。

※10月1日は創立記念日です。今回は50周年の時の平尾校長先生のお話を紹介します。

(前略) 緑豊かな学校の自慢のひとつでもあります「森のオアシス」は小川のせせらぎや鳥の声が聞こえ、木々の四季折々の美しい姿を見せてくれます。そこから、鬼ごっこやかくれんぼ、蝶やトンボを追いかけて、めだかとりをしている子どもたちの声が響きます。こんな様子を見ていますと、自然に「緑の松の梢には・・・」と口ずさんでいる自分を発見することがあります。初代野口校長が作詞された、夢と希望・慈愛あふれる校歌は、今も輝きを増し、響き渡っております。(中略) 他にも、実行委員の方と五十年をふり返っておりますと、「記念誌の表紙の色は、三十周年の時に『銅』色にしたのは、五十周年には『銀』・百周年には『金』にしよう」と話し合っただけで決めたのだ」ということもわかりました。このように、色々な場面に、熱い思いを感じています。これからも「笑顔いっぱい七松小学校」を合い言葉に、人生・学校の金メダルをめざして邁進する所存です。(50周年記念誌より 当時七松小学校 校長 平尾和美様)

50周年記念誌の題字である「七松」は『銀色』でした。先人の思いを受け継いでいきたいと思います。